

理事・政策審議委員の合同会議を開催

内発協

内発協（平野 正樹 会長）では10月17日（木）・18日（金）、平野正樹会長が議長を務めて、第181回理事会ならびに第61回政策審議委員会による「令和6年度合同会議」を愛知県名古屋市の名古屋ガーデンパレスで開催しました。

毎年秋に理事と監事で構成される理事会と政策審議委員会が原則全員で一堂に会して、令和6年度の事業計画の達成状況ならびに収支予算の執行状況など協会運営に係る進捗状況について情報共有化を図るために開催されるもので、出席者全員で審議を行いました。

今回の理事と政策審議委員による合同会議での「審議事項」は、以下の3件でした。審議した結果、全て原案通り承認されました。

- (1) 「理事（副会長）の辞任に伴う理事（副会長）の互選について」
- (2) 「入会承認について」
- (3) 「内発協創立50周年記念行事について」

一方、事務局からの「報告事項」は、以下の3件でした。

- (1) 「令和6年度上期事業報告について」
- (2) 「令和6年度上期収支報告について」
- (3) 「令和7年定時総会・理事会・政策審議委員会等の開催日程について」

今回合同会議に出席した各委員数の内訳は「理事11名」、「監事2名」、「理事・監事との重複者を除いた政策審議委員会委員16名」の合計29名。

事務局5人を加えた、34名で行いました。

合同会議での主な審議事項に関して。

(1) 「理事（副会長）の辞任に伴う理事（副会長）の互選について」では審議の結果、新たに三好朋宏（みよし・ともひろ）氏が副会長に就任しました。

(2) 「入会承認について」では下記2社の賛助会員への入会が承認されました。（順不同）

- ・会社名：株式会社ブライト
- ・所在地：愛知県尾張市
TEL 05-6153-7920
- ・代表者名：上井 昭氏

- ・会社名：株式会社ユニパック
- ・所在地：東京都千代田区
TEL 03-4334-8084
- ・代表者名：松江 昭彦氏

(3) 「内発協創立50周年記念行事について」では、審議の結果、記念式典の実施。記念史の発行が承認されました。記念式典は「記念式典実行委員会」、記念史の発行は「記念史企画委員会」の両委員会を立ち上げることにしました。

一方、合同会議での主な報告事項に関して。

(1) 「令和6年度上期事業報告について」では、「自家発電設備製品認証事業」ならびに「自家用発電設備専門技術者事業」に係わる令和6年度計画値と、令和6年4月から9月までの上期実績値を比較した目標達成率など事務局（各部長）から報告しました。

そのうち、「製品認証事業」の令和6年度の上期の防災用自家発電装置の適合マーク（証票）交付枚数は合計2,585枚（実績値）でした。令和4年度上期の実績値と比べ、令和6年度上期は約95%となり、若干下回りました。

「専門技術者事業」の「自家用発電設備専門技術者講習・試験」では、令和6年度の新規申請者数は合計1,101名でした。令和5年度の実績値と比べ、令和6年度は約122%となり、上回りました。

「自家用発電設備専門技術者更新講習」では令和6年度の更新申請者数は合計3,433名（実績値）でした。令和5年度の実績値と比べ、令和6年度は95%となり、若干下回りました。

新副会長の紹介



三好 朋宏 (みよし・ともひろ) 氏

ダイハツディーゼル株式会社
執行役員 営業統括本部 副本部長

略歴

- ・1996年ダイハツディーゼル株式会社入社
- ・品質管理部門での工場勤務からキャリアをスタートし、CS推進事業部、海外駐在（ロンドン）、情報システム・経営企画部門、生産調達担当を経て、現在、執行役員営業統括本部 副本部長。

座右の銘

- ・三現主義（現場、現物、現実）

なお、2025年5月ダイハツディーゼル(株)からダイハツインフィニアース(株)へ社名変更予定。

平野 正樹 会長の 開催挨拶 (要旨)



内発協は昭和51年（1976年）3月18日に通商産業大臣（当時）の設立許可をいただき正式に社団法人として発足しました。おかげさまで内発協は令和8年（2026年）3月18日に創立50周年を迎えます。創立から半世紀に渡り協会が存続し、信頼性の高い非常用自家発電設備の普及を通じて社会に貢献してこられたのは、ひとえに会員会社のお力添えがあったからこそと深く感謝しております。

記念すべき創立50周年を会員の皆様とともに、お祝いをしたいと考えておりまして、50周年記念史の発刊と併せて記念式典の開催を考えてございます。実施に当たりましては合同会議で皆様方のご理解を得ながら進めることが必要でございますので、本日は実施体制につきましてお諮りしたいと思います。

一方、令和6年度（2024年度）の上期事業報告では、専門技術者の養成事業は前年度、講習の受講者数が大きく減少したことから、本年度は2次募集を行うとともに、皆様方にも受講者を増やすべく

ご協力のお願いを申し上げます。また、オンラインでの講習対象を広げるなどして実施コストの削減にも努めてまいりました。その結果、前年度よりも受講者の申込者数が20%以上増加しました。ご協力いただきました皆様方にはこの場をお借りして深くお礼申し上げます。

ただし、本年度の申し込み実績は前年度の申込者数が大幅に減少したこともあり、令和4年（2022年）までの実績にはまだ達していない状況でございます。コスト面ではオンライン講習効果もございまして会場費や旅費交通費を削減できましたが、昨今の物価高もございまして印刷費用等コストが増加しており、一層のコスト削減努力が必要でございます。



内発協としましては本講習を通じた専門技術者の育成が極めて重要であると考えておりまして現行の講習受講料を引き続き維持しながら、会員の皆様へのご負担をかけずに本事業の継続をしていきたいと考えております。皆様方におかれましては来年度も引き続きまして、本講習への受講を促させていただきますようよろしくお願いいたします。